

# 検査センター



## その食欲不振、低亜鉛血症ではありませんか？

日本臨床栄養学会より、「亜鉛欠乏症の診療指針 2018」が提示され、低亜鉛血症に関心が集まっています。必須微量元素である亜鉛が欠乏すると、

味覚異常

貧血

皮膚炎

脱毛

口内炎

など、多種多様な障害を引き起こすことが報告されています。高齢者の食欲不振は亜鉛の欠乏による味覚異常が原因かもしれません。

### 血中亜鉛濃度の測定をお勧めします。

項目名	亜鉛 (Zn) 〈血清〉	健康保険名称：亜鉛 (Zn)
保険点数	140点 生I	
検査方法	原子吸光度法	
検査材料	血清 0.5mL * <u>専用容器</u> をご利用ください。	
報告所要日数	2~3日	
基準値	80~130 $\mu\text{g}/\text{dL}$ (早朝空腹時)	



専用容器

#### 参考：亜鉛欠乏症の診療指針 2018(日本臨床栄養学会)

亜鉛欠乏の診断指針：亜鉛欠乏症は、亜鉛欠乏の臨床症状と血清亜鉛値によって診断される

- 下記の症状/検査所見のうち1項目以上を満たす
    - 臨床症状・所見 皮膚炎、口内炎、脱毛症、食欲低下、味覚異常、貧血、etc.
    - 検査所見 血清アルカリフォスファターゼ(ALP)低値
  - 上記症状の原因となる他の疾患が否定される
  - 血清亜鉛値 60  $\mu\text{g}/\text{dL}$  未満： 亜鉛欠乏症  
60  $\mu\text{g}/\text{dL}$ ~80  $\mu\text{g}/\text{dL}$ ： 潜在性亜鉛欠乏
  - 亜鉛を補充することにより症状が改善する
- \* 2017年3月に酢酸亜鉛製剤の適応拡大が承認され、「低亜鉛血症」の疾患名で処方可能になった  
亜鉛欠乏症の診療指針 2018(日本臨床栄養学会)より抜粋